

# 山菜採り中のクマによる事故を防ぎましょう

## ○ 山菜の採れる時期は、クマの活動が活発となる時期と重なります。

春は、クマが冬眠から目覚め、食べ物を探して山中を動き回り始めますが、冬眠穴から出る時期には、個体差があり、山菜採りの盛んな5月頃まで、冬眠穴にいるクマもいます。

## ○ 山林やその周辺はクマがいると意識した行動をとってください。

重要なのは、「クマに出会わない」ことです。

クマは広い範囲を移動するので、長野県内の山林内やその周辺では、どこでもクマに出会う可能性があることを意識して、しっかりと対策をしましょう。

## ○ 森に立ち入る際には、その地域の情報収集を事前に知ることが大切です。

市町村や長野県のクマ出没情報を事前に確認し、近くで出没があった時は山林内に入るのを控えましょう。

長野県クマ出没情報アプリ「けものおと2」はこちらからダウンロードできます。

[https://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/happyou/070919\\_press.html](https://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/happyou/070919_press.html)

## ○ 活動を始めたクマにばったり出会わないように

クマ鈴、笛、ラジオ等で大きな音を鳴らし、人の存在を知らせながら行動しましょう。

森林内やその周辺で行動する時は、複数人で行動しましょう。

クマの痕跡（フンや足跡、木の幹の爪痕など）を見つけたら、すぐにその場を離れましょう。

## ○ 倒木の近くの冬眠穴に注意！！

クマは倒れた木の根元のちょっとした空間なども、冬眠穴として利用しています。

倒木が多い場所は、日当たりが良くなり、タラの芽などの山菜が生えるため、山菜取りに夢中になった人が、気がつかずに冬眠穴に近寄ってしまい、事故にあった事例があります。

倒木の多い場所では根元や木が覆いかぶさっている場所には近寄らないようにしましょう。

## ○ 犬は連れて行かない

クマは人の気配を感じると、身を隠して人をやり過ごそうとしますが、一緒にいる犬に吠えられると、人を攻撃する場合があります。犬を連れて森林へ入るのはやめましょう。

### 実際に事故があった冬眠穴



2025年5月事故現場



2016年5月事故現場 (NPO法人ピッコ材提供)



倒木の根元で冬眠中のクマ (NPO 法人ビッパ提供)

見つけたらその場を離れるクマの痕跡いろいろ (NPO 法人ビッパ提供)



クマのフンいろいろ (食べた物でフンは変わります)



足跡





クマの爪痕

佐久地域振興局林務課